

# ばわわ 31号

## ばわわとは?

**ばわ** 天白を元気にする**カ(パワー)**  
**わ** 地域をつなげる**輪(わ)**と**和める(わ)**たまり場づくり

そんな思いがひとつになって  
**ばわわ**と名づけました!

発行 **社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会**  
情報紙「ばわわ」プロジェクト  
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301  
原ターミナルビル3階  
TEL:052-809-5550 FAX:052-809-5551  
E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp  
http://www.tenpaku-shakyo.com  
編集 株式会社 リベルタ  
〒466-0842 名古屋市昭和区篠原通2丁目4-2 篠原ビル2F  
TEL:052-833-0987 FAX:052-833-0988  
E-mail:libertad@mbp.nifty.com

情報紙「ばわわ」へのご意見、ご感想も  
はがき・FAX・メールにて受け付けています。

視覚障がいその他の理由で活字のまま読むことが困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



## くろ〜ず あっぷ! 野並学区

# たくさんの人が集うまち

今回は豊かな自然と人が共生する野並学区で展開されている取り組みを紹介します。

地域福祉推進協議会の事業を中心に、身近な地域の取り組みを紹介しています。第8回は野並学区です。

地域福祉推進協議会は、地域住民みんなで「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざした取り組みを行うことを目的に、小学校区ごとに設置されている団体です。



ふれあいサロン

賑やかな「ふれあいサロン」。取材時は15組ほどの親子が参加していました

野並コミュニティセンターで開催される「ふれあいサロン」。未就園児とその親が対象で、「食育や工作、クリスマス会など、内容には毎回趣向を凝らしています」と、主任児童委員の山田さんは言います。

サロンが始まると、まず、手遊びで話に集中する準備をします。親子のふれあいが深まり、あちこちから楽しそうな笑い声が聞こえてきます。

取材時は保健所の歯科衛生士による、口腔ケアの指導が行われていました。子どもが嫌がらずに歯磨きできる方法や、ケアのポイントなどを分かりやすく教えてもらいました。

また、絵本やお母さん向けの育児書などの貸出も行い、喜ばれています。お母さん同士の交流も活発で、ママ友作りの場となっています。主任児童委員の大原さんは「初めて参加された方も、すぐに打ち解けますよ」と話します。親子の笑顔がはじけるサロンです。



スタッフの皆さん

### 次の開催

平成24年1月12日(木)  
10:00~11:30

### 給食会

65歳以上の一人暮らしの高齢者が対象で、民生委員による訪問時にお知らせしています



年4回実施される野並学区の給食会。食材の買い出しから調理まで、15人ほどの民生委員の手で行っています。毎回70人ほどの参加者が集まり、食後は童謡など、楽しい余興もあります。

11月には、記念品がもらえる抽選会を実施。「来ていただいた方に喜んでもらえるよう、知恵を絞って、毎回工夫を凝らしています」と民生委員児童委員協議会会長の佐藤武夫さんが話す通り、楽しい工夫がいっぱいです。

また、給食会を地域の方に知っていただくため、年1回の料理講習会も開催しています。

### 親子ふれあい自然体験ウォーク & 災害時の炊き出し

2009年開催時の写真



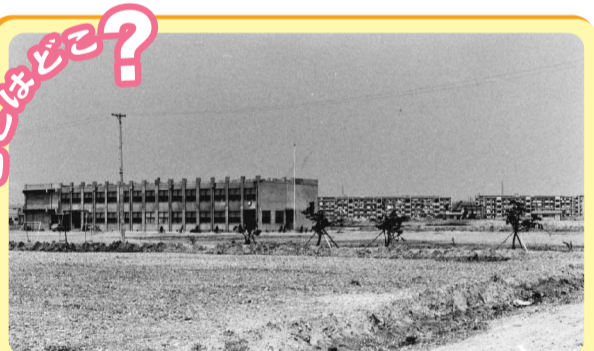
コースでは徳林寺や葉書供養塔といった史跡も通ります

2005年から始まったこの企画は、地元の素晴らしい自然や史跡を再発見するとともに、災害などの緊急時に必要な炊き出しの訓練を目的としています。

昨年・今年は残念ながら雨天中止でしたが、毎回200人以上の参加者が3.5キロの道のりを元気に歩きます。コースはポイントごとに道案内がある他、コース沿いのお宅も道案内

などに協力していただきます。ウォーキングの後は、民生委員による、おにぎりや豚汁の炊き出し。「おいしい!」と、笑顔がこぼれます。材料は地元の方々から提供されるものもあり、まさに地域の絆を強める行事となっています。

### ここはどこ?



これは昭和44年ごろに撮影された、天白区内のある小学校です。さあ、どこかわかるかな? 答えはP3です。【首の写真募集中!】

心、穏やかに健康で明るい生活!

高坂福祉会

社会福祉法人 高坂福祉会

◆特別養護老人ホーム ◆デイサービス ◆居宅介護支援事業所 ◆ショートステイ ◆訪問介護 ◆訪問入浴 ◆福祉用具 ◆配食サービス

高坂苑

〒468-0197 天白区高坂町197-1

☎805-0100

〒468-0508 天白区大根町58

デイサービスセンター 大根 ☎808-8200

〒468-0196 天白区高坂町196-1

グループホーム 高坂苑 ☎805-1220

〒468-0153 天白区平針3-1503

住宅型有料老人ホーム 平針 ☎807-3373

〒468-0074 天白区高坂町74

高坂保育園 ☎804-0010

ホームページアドレス <http://www.takasaka.info/>

社会福祉法人 八事福祉会

◆特別養護老人ホーム 八事苑 ◆デイサービスセンター 八事苑 ◆ショートステイ ◆居宅介護支援事業所 八事苑 ◆天白区西部いきいき支援センター <姉妹施設> 特別養護老人ホーム 第二八事苑

☎834-3000

〒468-0201 天白区大坪二丁目801番地

◆介護職員等を募集しております◆  
「やさしい心」が何よりの資格です。お気軽にお電話ください。

☎834-3000 <担当>丹羽

来年度 新施設(入所施設・Open 予定)

お菓子付

寄合い茶屋

年中無休 AM8:30~12:30

パン・コーヒー 200円

小規模多機能 ひらばり ☎052-433-5192  
グループホーム 向が丘 ☎052-433-6111  
グループホーム ひらばり ☎052-800-0026  
グループホーム 向の山 ☎052-893-6487  
小規模多機能 向の山 ☎052-893-6488

天白区向が丘4丁目1002 「ほほえみ介護」で検索

安江内科クリニック

診療科目 内科・消化器科・小児科

診療時間

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30		●	●	●	●	●	●
午後 4:30~7:30		●	●	●	●	●	●

休診日 土曜午後・日曜・祝日

☎(052) 848-1788

〒468-0370 天白区大根町370(天白消防署西隣)

# みて・みて・きいて

天白区を中心に活動しているボランティアグループを紹介するこのコーナー、今回は手話サークルの紹介です。

昭和58年にスタートし、現在25人のメンバーで活動する「おてだまの会」。毎週水曜日、天白生涯学習センターで行われる例会をベースに、社会見学や小・中学校での福祉体験、「天白区福祉区民のつどい」での手話通訳など、活発な活動を展開しています。

おてだまの会は、手話を学ぶだけのサークルではありません。「活動を通じて、聞こえない人・聞こえる人の交流や理解を深めていくことを目的としています」とのことです。

取材で伺った例会では、手話による「童話の連想ゲーム」を行っていました。5人一列に並び、列の先頭の人



和気あいあいとした雰囲気のサークルです

## 第4回 手話サークル おてだまの会

から順に、手話と口の動きだけで童話の内容を伝え、最後の人が童話の題名を答えるというゲームです。社協職員も飛び入り参加！「手話の勉強をしていないと難しそうだな…」と、ドキドキでしたが、手の動きから何を表しているか大体想像でき、楽しみながら手話にふれることができました。

例会では、毎回テーマを決めた「手話による1分間スピーチ」も行われます。自分の手話を人に見られることに慣れたり、話の組み立て方の練習などに効果があるそうです。

奥深い手話の世界。手話に興味のある方は、例会へ気軽に参加してみてくださいはいかがでしょうか。

### 例会の日時・場所

- ・毎週水曜 10:00～12:00
- ・天白生涯学習センター
- ※春休み、夏休み、冬休みがありますので、事前に日程をご確認ください。



手話サークル「おてだまの会」の皆さん

### 紙上プチ講座

手話で表す I LOVE YOU (アイラブユー)

小指がI、親指と人差し指でLoveのL、親指と小指の間でYouのYを表しています。これは世界共通の手話だそうです。



### 天白区社会福祉協議会

問合せ先

担当：首藤 TEL：809-5550  
FAX：809-5551

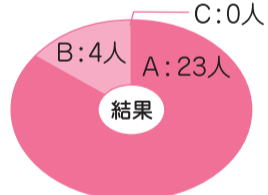
## まちの声を聞きました

### 今回のテーマ 赤い羽根共同募金 ってなあに??

10月23日(日)に開催された天白区福祉区民のつどいにおいて、来場者に赤い羽根共同募金のクイズに答えていただきました。読者の皆さんも一度考えてみてください!

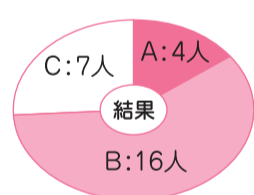
**問1** 赤い羽根共同募金の主催はどこでしょう?

- A 日本赤十字社
- B 愛知県共同募金会
- C 天白区役所



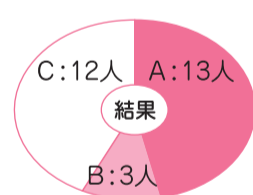
**問2** 集められた募金は主にどこで使われるでしょう?

- A 海外
- B 主催者が決めたところ
- C じぶんの町



**問3** どのようなことに使われているでしょう?

- A 貧困な国への支援
- B 環境保護
- C じぶんの町のふくし



### こたえ

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」であり、民間の地域福祉を支える活動に使われています。赤い羽根共同募金は都道府県ごとに行われ、天白区での主催は**答1・B「愛知県共同募金会」**。集められた募金は**答2・C「じぶんの町」**で、**答3・C「じぶんの町のふくし」**のために使われます。共同募金は、地域ごとに使い道や



集まる目安額を事前に定めて、募金を募る仕組みです(計画募金)。ただ、寄付は寄付する方の自由ですので、強制するものではなく、目安額もあくまで目安に過ぎません。共同募金運動は、年間200万人ものボランティアにより支えられています。全国各地で、自治会・町内会、民生・児童委員、企業や学校関係者などの皆さんにより、募金運動が行われています。

## ばわわひろば 読者のお便り

中区・栄で赤い羽根共同募金をしてきたら、近所の人から「天白区でなくちゃだめよ」と言われました。赤い羽根って、どこでも同じじゃないの?

### 社協からのコメント

使われ方が少し異なってきますね。集まった募金の約70%は募金をいただいた地域で使われます(天白区で募金をすれば、天白区で使われます)。残りの約30%は各都道府県全域の福祉事業および、災害等準備金として役立てられています。

集まった募金の具体的な使われ方としては、高齢者サロンの運営や、ボランティア活動の費用、障がい者作業所の車の整備や社会福祉施設の改修、子どもの遊び場の遊具など、幅広く民間社会福祉活動を支援しています。

災害等準備金は、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア支援活動など被災地を応援するために使われています。



### マメ知識

#### なぜ「赤い羽根」?

赤い羽根は、アメリカインディアンが勇者の証としてかぶりものにつけたり、イギリスでは三銃士や正義の士ロビンフッドが帽子につけて活躍したりと、昔から勇気や良い行いのしるしとして使われてきました。共同募金の発祥地アメリカで赤い羽根が取り入れられ、日本でも昭和23年の第2回共同募金から赤い羽根を寄付済証としてお渡ししています。現在は針の赤い羽根だけでなく、シール式の羽根も配布しています。

読者の皆様のご意見やエピソードなどを募集しています。情報紙「ばわわ」プロジェクトあて、郵送またはメール、FAXにてお送りください(応募先は表紙上部に記載してあります)。文字数は300字以内でお願いします。なお、掲載にあたっては、意味を損ねない程度に編集する場合があります。掲載させていただいた方には、図書カード(500円分)を進呈します。



## 体験利用 見学 随時受付中

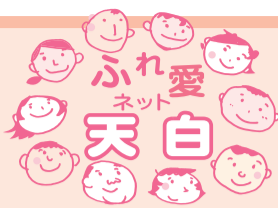
野並デイサービスセンター 天白区福池2丁目340番地  
http://www.nohonoho.com/index.html nonami.f@yk.commufa.jp

- ・希望される方(介護認定を受けた方)は体験利用(食費400円のみ)でご利用できます。
- ・見学を希望される方もお気軽にお電話下さい。



隣接する野並保育園の園児との自然な交流が笑顔を呼びます。

☎896-3434



ふれ愛ネット天白では、今年度も引き続き「つながり」をテーマに、各部会で様々な活動を展開していく予定です。天白区内の施設・団体のメンバーと気軽に交流できる楽しい活動ですので、「参加してみようかな?！」と思った方は、お気軽にお問合せください(個人の方も大歓迎です!)

**生活介護事業所 アライブ**

「利用者が社会生活で満ち足りた環境のもと、安心して地域生活を送ることができるよう支援していきたい」

「障害があっても老いても自身が望む生活を送ることができる環境の整備を発信していきたい」

その想いで日々活動しています。私達にはみなさまのお手伝いをさせていただくことしかできませんが、少しでもみなさまのお力になればと思います。



TEL & FAX 052-853-9203  
http://greens.st.wakwak.ne.jp/905445/index.html

**第27回天白区福社区民のつどいを開催しました!!**

10月23日(日)、区民と障がい者、ボランティアとの交流を目的に、天白公園及び天白生涯学習センターで開催いたしました。開催前と昼過ぎに局地的な雨に見舞われましたが、多くの来場者に福祉体験やゲームなどを体験していただき、福祉への理解を深めていただきました。また、天白公園ステージスペースにおいて、ふれ愛ネット

天白キャラクター表彰式を行いました。



キャラクターと受賞者の皆さん

問合せ先: 「ふれ愛ネット天白」事務局(天白区社会福祉協議会内) TEL:809-5550 FAX:809-5551

答え

野並小学校です。



野並小学校は、当初天白小学校の分校として開校しました。昭和43年に現在地へ移転、翌44年に野並小学校として独立開校しました。現在、周囲は住宅地になっていますが、当時は野並住宅(P1の写真右側の建物)まで見渡せました。休み時間には子どもたちが校庭で楽しく遊ぶ声が聞こえてきます。自然とのふれあい活動が盛んな野並小学校では、元気な野並っ子が育っています。

天白区内の昔の写真を募集しています。掲載させていただいた方には、500円分の図書カードを進呈します。

**この指とまれ! ボランティア・イベント情報**

ボランティア イベント

**1 天白おやこ子育て広場 in Winter 2012**

今年度10周年を迎えた子育て広場では、おなじみとなりました子育てサークルなどの活動紹介ブース、子育て情報コーナーに加えて、新たなプログラムを用意しています。

■日時:平成24年2月14日(火) 10:00~13:00

■場所:天白スポーツセンター第1・2競技場

■対象:未就園児とその親

■費用:1組100円

■問合せ先:天白区社会福祉協議会/中原  
(連絡先は本紙1面上部に記載)

**1 シーンボイスガイド付き映画上映会**

シーンボイスガイドは、視覚障がいがある方も、ない方も一緒に映画を楽しむことができるように、映画の流れに沿って場面の情報を声で伝えていくガイドです。

今回は、映画「阪急電車 片道15分の奇跡」を上映します。

■日時:平成24年2月26日(日) 13:30~15:30

■会場:天白区在宅サービスセンター研修室  
(地下鉄原真上3階)

■費用:無料

■定員:50名(先着順)

■申込期間:平成24年2月1日(水)から  
平成24年2月22日(水)まで

■申込方法:電話、FAXにて  
天白区社会福祉協議会 担当:磯村までお申し込み下さい。(連絡先は本紙1面上部に記載)

■主催:ボイス・ケイン天白 天白区社会福祉協議会

お知らせ

**ボランティア活動をされるみなさまへ**

ボランティア活動中の万が一の事故に備えて「ボランティア活動保険」にご加入ください。「ボランティア活動保険」は、ボランティア活動中のご自身のけが(傷害事故)と他人に怪我をさせてしまった、他人の物を壊してしまった(賠償事故)などの事故を幅広く補償する保険です。安心して活動するためにも、ぜひご加入ください。

補償期間:毎年4月1日から翌年3月31日  
(年度途中からの加入の場合は、加入日の翌日から補償が開始されます)  
保険掛金:250円~  
(プランにより掛金が異なります)

●行事ごとに加入するタイプの「ボランティア行幸用保険」もあります。  
※保険の申込の際には、本会ボランティアセンターにボランティア登録をしていただく必要があります。また、加入者(代表者)の印鑑をご持参下さい。

保険の申込やお問い合わせは、天白区社会福祉協議会ボランティアセンター(連絡先は本紙1面上部に記載)まで。  
詳細は愛知県社会福祉協議会のホームページでもご覧いただけます。  
http://www.aichi-fukushi.or.jp/intoro/somu/hoken.html

**赤い羽根共同募金 「歳末たすけあい募金運動」**

みんなでささえあう、あたたかい地域づくり

12月1日~31日

歳末たすけあい運動は、区内の支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができることを願って行われる市民の善意による運動です。

みなさまのあたたかいご協力をお願いします。



【連絡先】  
天白区共同募金委員会  
(天白区社会福祉協議会内)  
連絡先は表紙上部に記載

※赤い羽根共同募金の使いみちなどの情報につきましては、ホームページ(http://akaihane.or.jp)をご覧ください。

笑顔あふれる  
明るい生活を支援します。



介護職員募集  
担当:中村

社会福祉法人 天白原福祉会

**特別養護老人ホーム 千寿乃里**

事業内容 ● 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 定員60名  
● 短期入所生活介護(ショートステイ) 定員15名  
● ぼんぼこ千寿(保育施設) 定員10名

天白区原三丁目1905番地  
見学を希望される方、お気軽にお電話下さい。  
☎847-2941  
http://sky.geocities.jp/senjunosato/index.html

グループホーム・デイサービス利用の方を募集しています

● 認知症対応型共同生活介護 ●

**アメリティホーム**

カラオケ 囲碁 喫茶店 体操

☎861-2230 FAX 861-2231  
名古屋市中区八事3丁目321番地



万全のアフターサービス 24時間完全管理

**マンション入居者様 募集中!**

マンション・店舗・倉庫・事務所など

親切、ていねいな当社にご相談ください。

住環境良好、新築・1ルーム多数有り!

モデルルーム有り カーテン照明器具プレゼント!

紹介キャンペーン実施中!  
詳しくは店頭までお問い合わせください。

**本州建設株式会社**

本社 ● 名古屋市天白区原五丁目1401番地 ☎(052) 803-8123(代)  
名東支店 ● 愛知県長久手町戸田谷1024番地 ☎(0561) 63-1123(代)  
港支店 ● 名古屋市港区春田野一丁目205番地 ☎(052) 303-6123(代)  
東海支店 ● 東海市富木島町伏見一丁目17番7 ☎(052) 604-0808(代)  
守山支店 ● 名古屋市守山区瀬古東一丁目1801番地 ☎(052) 792-5123(代)

ホームページアドレス http://www.honshu.co.jp/

ばわわの 子育て日記

No. 31 今、つらいと感じているあなたへ

「逃避」とは、「困難に直面した時にそれを避けようとする」という意味です。子どものころは「逃げたら楽じゃん」なんて軽い気持ちで思っていました。

人生歩んでゆくと、自分だけのんびりではどうしようもない時、八方ふさがりになってしまう時があります。そんな時は逃避しましょう。

私たちに、人は物事から逃げてはいけないという考えが心の奥底に強くあります。ですが逃避には「外部からさらされた危険を避けるため、人間の最も原始的で容易な自己防衛の手段」という意味もあります。私には2人の愛おしい娘達がいます。自閉症という障がいをもって生まれてきました。人生いろいろな面で予期せぬ事が起こり、時には泣いてしまうこともあります。そんなある時、長女が私の顔を見て言いました。「お母さん、目はなんで前についているか知ってる？前へ前へと進むためだよ」。

頑張りすぎず、疲れた時は腰を下ろして休憩し、立ち上がれそうになったら歩みだしましょう。あなたの一番大事な“心”を守るために。(ひだまり)

No. 22 認知症の人の世界を知る(その19) “新しい関係・絆”

〇さんは、認知症の85歳のおじいさん。奥様と一緒に在宅で生活をされています。初めてヘルパーが〇さんの支援に入った時のこと。〇さんは、奥様に「家内を呼んできてくれ」と声をかけます。奥様は、顔色一つ変えず穏やかに「奥様は、今買い物に行っています」と答えられました。ヘルパーはその自然さに驚きました。

〇さんはだいぶ前に奥様の顔を忘れてしまい、奥様は最初、その現実を受け止められませんでした。奥様のことを“Eちゃん”として認識されていることに気がきます。それが誰かは分かりませんが、親しみを持って接していることは分かりました。

そこで奥様は、夫婦から関係は変わっても、奥様の愛した人には変わり無く、“Eちゃん”としての関係で、楽しく二人で暮らしていくことを望まれました。こうして〇さん夫婦は“新しい絆”によって、これからを共に過ごしています。

認知症の方との暮らしは、様々な想いとともにあります。ヘルパーとある日、奥様は〇さんが認知症の方とそのご家族様の想いを支援しています。(モカ)

ばわわギャラリー

「名古屋市高齢者はつつ長寿推進事業」参加者の皆さんの作品です！



ねこ：山根会場の皆さん

龍：野並会場の皆さん

読者の皆様の絵手紙、イラスト、写真などの作品を、その作品にまつわるエピソードを添えてご投稿ください！※作品は、投稿者に著作権が有するものに限り、投稿方法：住所、氏名(ペンネーム)、年齢、電話番号を明記の上、郵便またはメールでお寄せ下さい。

編集後記

ここ数年、自由になる時間が増え、心温めてきたことに一つずつチャレンジしている最中です。例えば、自然についてもっと知りたいので観察会に出かけたり、又はボランティアに取り組んだりして新発見するたびに笑みがこぼれたりします。そんな中、ばわわの編集に出会い、先輩方の熱のこもった話は魅力的でばわわに愛着を持つようになり発行日が待ち遠しいです。読者の皆さん、ばわわの感想をどしどしお寄せ下さいね。 R・K

問合せ先 社会福祉法人 名古屋市天白区社会福祉協議会 情報紙「ばわわ」担当 松井 千代子 TEL:809-5550 FAX:809-5551 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp

しゃきょうからのお知らせ

「住み続けたいまち天白」を一緒に作りませんか？

賛助会員募集!!

個人 1口/1,000円(年額) 法人 1口/5,000円(年額)

賛助会員は、天白区社会福祉協議会が行う天白区の「福祉のまちづくり」事業を支援していただける方で、どなたでも会員になっていただけます。

賛助会員の皆さまからの賛助会費は、子育て支援事業、障がい者支援事業、小学校での福祉体験事業など、「住み続けたいまち天白」をめざした取り組みの貴重な財源として活用させていただきます。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

※詳細な内容やお申し込みについては、天白区社会福祉協議会(連絡先は本紙一面上部に記載)までお問い合わせください。本会ホームページの「天白区社会福祉協議会からのお知らせ」ページでもご確認ください。



次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(平成23年8月1日から平成23年10月31日受付分 受付順) ○八事東学区盆踊り委員会 様 ○名古屋ヤクルト販売株式会社 様 ○匿名 1件

一緒にみちくさしませんか？  
住みなれた環境の中で大切な時間を過ごす。家庭的で笑いのあふれるわたしたちのハウスへ。

**認知症対応型通所介護**  
12名定員の小規模な事業所です。認知症の方たちに安心して在宅での生活を送ってもらえるようにご支援します。認知症のご相談もお気軽どうぞ。

小規模多機能型サービス **ナーシングホームわか草** 介護スタッフ募集中!

デザイナーズケア・マネージメント 指定地域密着型サービス事業所 **みちくさ** TEL 800-2141 FAX 800-2148 天白区土原2丁目408

毎日のお食事、お困りではありませんか？

ニコニコキッチンが、皆様のお手元に1食からお届けします。(試食受付中です!)

ニコニコキッチン天白・緑店  
TEL 805-2507 FAX 805-2514  
名古屋市天白区中平5丁目614 ハイム原南1-A

そこにあなたがいてくれること、家族が幸せになる、そんな介護がありました。

住み慣れた町で、笑顔の毎日を。 **ライフケアグループ**

- ・デイサービス ライフケアア方
- ・小規模多機能ホーム ライフケア山根
- ・小規模多機能ホーム ライフケア一つ山
- ・グループホーム ライフケア一つ山
- ・小規模多機能ホーム ライフケア平針

TEL 468-0033  
名古屋市天白区一つ山三丁目52番地 福祉事業本部  
☎(052)717-3899  
http://www.kk-lcs.co.jp  
e-mail lifecare@kk-lcs.co.jp

地下鉄栄駅 8 出口直結

**SUNSHINE SAKAE**  
名古屋栄 観覧車 検索  
www.sunshine-sakae.jp  
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-24-4 TEL:052-310-2211

可能性をみつめて

社会福祉法人平針福祉会 地域活動支援センター

**みーる平針** TEL 808-2240 FAX 808-2240  
名古屋市天白区高島2丁目704番地

手づくりクッキー

Cafe **ハンガード**

- 常時10種類以上
- 季節商品販売(クリスマスセットなど)
- 贈答用(5個1,200円から)承ります

☎808-3613  
天白区池場3-408(蒲口)交差点より北へ、4つ目の交差点を右【営業時間】平日8:30~17:00 ☆ランチタイム11:30~13:30

人とのふれあいと、心の豊かさを大切にします

- ◆ 介護に関する御相談は 居宅介護支援事業所へ
- ◆ ショートステイ、デイサービスの利用も出来ます (併設:養護・特別養護老人ホーム)

**誠和荘** ☎781-2859  
天白区植田山2-101